

広報

あいづばんげ

8

2014 No.600



CONTENTS

～今月の内容～

表紙「御田植祭 早乙女踊り」

- | | | | |
|----|-----------------------|----|-------------------|
| 2 | 新就職者激励会 | 13 | 町史編さんだより |
| 4 | あいづばんげ男女共同参画プランを推進します | 14 | 食育だより |
| 6 | 御田植祭 | 15 | 図書室だより |
| 7 | 第3回町交流スポーツ大会 | 16 | まちの話題 |
| 8 | いにしえ街道マラソン大会 | 18 | お知らせ版インフォメーション |
| 9 | 熱中症に注意しましょう | 24 | 健康づくり・すこやか |
| 10 | 後期高齢者医療制度について | 25 | 8月の保健ガイド・戸籍の窓口 外 |
| 11 | 平成25年度 町のごみ排出状況 | 26 | 人の駅・川の駅・道の駅拠点整備事業 |
| 12 | 軽自動車税が改正されます | | |



未来を担う新社会人 活躍に期待！

新就職者激励会を 開催しました

会津坂下町雇用促進協議会主催による「新就職者激励会」が7月17日、会津坂下町中央公民館で開催されました。

本年度は43名が町内の工場・団体・販売店・医療機関等に採用され勤務しています。

激励会では、「作文コンクール」の表彰があり、最優秀賞を受賞した加藤麻衣さん（株式会社 東邦銀行 坂下支店）が作品を発表しました。

最後に新就職者を代表して藤原美佳さん（坂下厚生総合病院）が謝辞を述べました。

激励会終了後、経営士・ITコーディネーターの阿部憲夫さんによる「家族・会社・地域から信頼される人になる」と題して講演があり、新就職者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

最優秀賞受賞作品

「社会人となって」 加藤 麻衣

株式会社 東邦銀行 坂下支店

東日本大震災から三年が経ちました。当時、大学生として福島県で生活していた私は、自分の将来について「福島県の人々を支えたい」と考えるようになっていました。私が思い描く社会人とは「誰かを支えられる強い人間」だったからです。社会に出る以上、甘えは許されず、誰も自分を助けてはくれないと考えていたのので、社会に対する期待と同時に、自分に務まるのか、という不安も膨らんでいきました。

そんな私も、今春新社会人となり、会津坂下町での生活が始まったのです。社会人として数ヶ月が経ちますが、現実は一層厳しく、職場では、毎日の仕事をこなすのに精一杯で、一日があっという間に過ぎていきます。先輩方の仕事をずる様子を見て「職場・社会とは、ともに働き、ともに生きる家である」ということを実感すると同時に、その姿に今はまだ憧れるばかりです。今の私は力不足で一人前には程遠いですが、明るく元気に仕事に取り組み「ともに生きる家」の一員になりたいと思っています。辛く苦しいときでも、きつと楽しくなると、自分に言い聞かせ、立ち上がっていくと思います。最後に、私は現在、周りの人々の支えがあっ

平成26年度作文コンクール入賞者（敬称略）

▼最優秀賞

「社会人となって」

加藤 麻衣

（株式会社 東邦銀行
坂下支店）



▼入選

「社会人となって」

山内 梨央

（小島工業 株式会社）

「地元企業に就職して」

栗城 汐里

（坂下電子光学 株式会社）

「社会人となって」

小池 麻紀

（坂下電子光学 株式会社）

「地元企業に就職して」

佐藤 静流

（株式会社 太郎庵）

「社会人となって」

「学生と社会人の違いから」
江川 美樹

（会津みどり農業協同組合）

「社会人となって」

苗村 駿太

（アルトン工業 株式会社）

「若者と仕事」

山崎 直人

（宇内鉄筋工業 株式会社）



「新社会人として」

藤原 美佳

（坂下厚生総合病院）



てこそ、今の自分がある、ということを一層強く実感しています。初めての一人暮らし、初めての仕事、何もかもが手探りの日々を経験したからこそ、そのことに気付くことができました。今の私の目標は、一日も早く仕事を覚え、上司や先輩をサポートし、福島の人々の役に立てるような、強く優しい東邦銀行の一員になることです。遠くで応援してくれている家族、暖かく見守ってくださる職場の方々、地域の方々、友人たちに感謝し、恩返しができるよう、精一杯努力していこうと思います。



プランを推進します



平成26年度
全国男女共同参画
キャッチフレーズ
『家事場のパパデカラ』

② 男女共同の社会・地域づくり

男女の個性が尊重され、喜びも責任も分かち合う平等な社会の実現のためには、女性があらゆる分野で能力を発揮できるよう、公的機関や地域活動などにおいて、女性の積極的な登用を推進します。

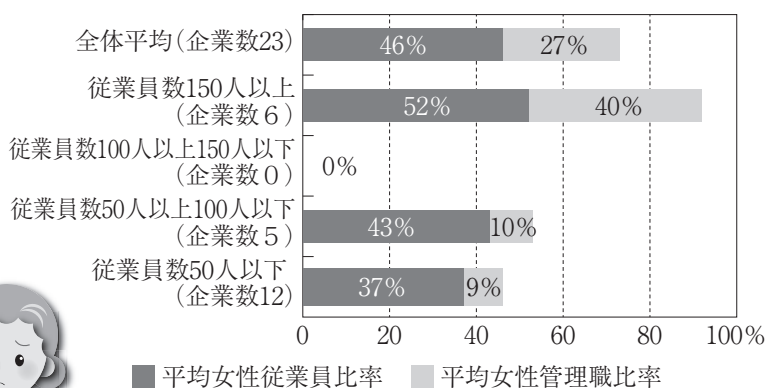
【町の具体的施策内容（例）】

- ・会津坂下町ボランティアセンターを支援
- ・会津坂下町まちづくりセンター運営支援
- ・町審議会等への女性の登用

女性の管理職は
27%に留まっています！



町内企業女性従業員及び管理職比率（町内23社）



平成25年度企業調査結果より

③ 男女がともに働きやすい環境づくり

国や県、企業と連携を図りながら、ワークライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進します。

【町の具体的施策内容（例）】

- ・幼稚園における預かり保育
（平成28年度から幼稚園の年限を3年にする）
- ・育児・介護休業取得の環境づくり
- ・保育所の延長保育の実施
- ・再就職につながる情報やスキルアップの情報提供



④ 健やかでいきいきと暮らせる社会づくり

すべての男女が安心して暮らせる総合的な福祉の充実を目指します。

【町の具体的施策内容（例）】

- ・健康管理センター内における各種相談
- ・地域包括支援センターにおける介護等に関する相談

【問い合わせ先】

教育課 社会文化班 ☎ 83-3010

男女共同川柳

★第1回特選★

男でも
介護はできる 親だもの





あいづばんげ男女共同参画

— 町民一人ひとりが自分らしく生きるために —

今年3月に内容の見直しを終え、4月から「あいづばんげ男女共同参画プラン」（あいづばんげ なのはな プラン）が新しくスタートしました。

4つの基本目標を掲げ、暮らしやすい「あいづばんげまち」を目指しますのでご協力をお願いします。

① 男女平等・人権を尊重する意識づくり

すべての町民に対して、家庭・学校・地域・行政が連携し取り組みます。

【町の具体的施策内容（例）】

- ・ 幼児期における父親の育児参加を推進
（育メン週間）



- ・ 地域づくり協議会におけるリーダーの育成



男女共同川柳

★第8回特選★

お父さん

プロ級だよね 風呂そうじ



- ・ 各地区コミュニティセンターにおける関連講座の実施
- ・ 平成26年度より町民にわかりやすい町組織機構の名称変更(こども課設置)

～男女共同参画はなぜ必要なの？～

社会経済情勢・少子高齢化等の変化の中で、男女が対等に「自分らしく」生きるために、家庭や地域、職場など、あらゆる場面でともに考え、行動し、ともに責任を担っていく社会の実現が求められています。



御田植祭

七月六日・七日の両日、御田植祭が行われました。

六日から七夕書道展が開かれ、七日には伝統の早乙女踊りや神輿渡御など、様々な催しが行われ今秋の豊作を願いました。

神輿渡御では、町青年団体連絡協議会のメンバー15人が参加し、「てんぐ様」の格好や白装束に身を包み、栗村稻荷神社で神事を行った後、町内を練り歩きました。

早乙女踊りでは、伝統の踊りを継承した保存会メンバーと会津農林高校の生徒たちにより定林寺、町役場前、台ノ宮公園、栗村稻荷神社の四カ所で披露、奉納されました。色あざやかな着物に笠を被り、羽子板、棒、花笠を代わる代わるに持ち、笛や太鼓のおはやしに合わせた伝統の踊りにより、大勢の観覧者を魅了しました。

諏訪神社境内にある中央相撲場では、第57回御田植祭奉納親善相撲大会が開かれ、町内の小、中学生120人が参加しました。あいにくの雨にもかかわらず、力強くぶつかり合う迫力ある取り組みにたくさんの方の声援が飛んでいました。





第3回会津坂下町スポーツ交流大会開催

ソフトボール 塔寺スーパースターズ初優勝！！

家庭バレーボール 王座奪還！！古坂下綾鷹チーム

7月21日（月）【海の日】、第3回会津坂下町スポーツ交流大会が開催されました。

この大会は、町内各地区間の交流と親睦を深める事を目的としています。ソフトボール・家庭バレーボールとも各地区での予選を勝ち抜いた7チームと前年度優勝チームの計8チームが参加しました。

ソフトボールは前回大会が悪天候により中止となりましたが、今回は天候にも恵まれ2年ぶりとなる青空の下での開催となりました。

試合が始まると、さすが各地区予選を勝ち抜いてきたチーム！ハイレベルな戦いを繰り広げていました。また、応援席からの声援が選手を後押しし、各地区一丸となって試合に臨む様子が印象的でした。



【ソフトボール】優 勝 塔寺スーパースターズ（塔寺）

準優勝 チームSAKURA（桜木町）

第3位 古坂下綾鷹（古坂下）

【家庭バレーボール】優 勝 古坂下綾鷹（古坂下）

準優勝 SAKURAGI町（桜木町）

第3位 福原バレーボール部（福原）





通算開催30回記念

あいづばんげ

『いにしえ街道』

マラソン大会

2014

特別招待チーム
駒澤大学陸上競技部

特別招待選手
安西秀幸さん

平成26年10月19日(日)開催

参加申込締め切り 9/19(金)

大会前日 10月18日(土)
道の駅あいづ 湯川・会津坂下
(仮称) 多目的広場にて

**駒澤大学陸上競技部
ランニング教室開催!!!**

午後2時 町営駐車場集合(坂下南小北側) シャトルバスを運行いたします。

※当日広場付近の国道49号線は混雑が予想されますので、シャトルバスをご利用ください。

▼主催 会津坂下町

▼大会事務局・問い合わせ先

あいづばんげ『いにしえ街道』マラソン大会実行委員会事務局

NPO法人スポーツクラブバンビィ ☎・FAX 83-2301 (町民体育館内)

部門番号	競技区分	距離	部門番号	競技区分	距離
1	高校生男子	10 km	14	小学5年生男子	2 km
2	男子A(39歳以下)		15	小学5年生女子	
3	男子B(40歳以上)		16	小学4年生男子	
4	中学生男子	5 km	17	小学4年生女子	
5	高校生男子		18	小学3年生男子	
6	男子C(39歳以下)		19	小学3年生女子	
7	男子D(40歳以上50歳未満)		20	小学2年生男子	1 km
8	男子E(50歳以上60歳未満)		21	小学2年生女子	
9	男子F(60歳以上)		22	小学1年生オープン	
10	中学生女子	3 km	23	親子(お父さんと1年生以下の子ども)	
11	高校生以上女子		24	親子(お母さんと1年生以下の子ども)	
12	小学6年生男子	2 km	25	親子(お父さんと園児の子ども)	
13	小学6年生女子		26	親子(お母さんと園児の子ども)	